

特集

みんな一緒に楽しもう!!

市子連主催行事をご紹介します!

参加者は、久しぶりとあつて少人数でしたが、子ども会の意義やリーダーの資質についての学習や野外活動を通して、リーダーとしての在り方を学び、会員相互の親睦を深めました。

(平木場 幸)

レクリエーション
ジュニア・リーダーPresents!レクリエーション【人間知恵の輪】
みんなで解けるかな?

みんなであすけあい、協力することの大切さを学びました

汗びっしょりになりながら、楽しかった!



レクリエーション【乾電池】
捕まる前に逃げる!

室内運動会

種目【輸入れ】
協力して、輪を入れよう!

友達がたくさんできました!



一致団結して逆転勝利できた! 心を一つにするということは、大事なんだと思いました

種目【最終決戦】

みんなで作戦会議! みんなでじゃんけんに勝とう!



危険予知トレーニング(KYT)

危険なところはどこかな? みんなで考えてみよう!



勉強になりました

文化創作活動
桜島の灰絵(へえ〜)

桜島の灰で好きな絵を描こう!



第 24 号

令和 6 年 3 月 1 日

発行

南九州市子ども会育成連絡協議会

〒897-0215 南九州市川辺町平山3234番地

☎0993(56)1111

その1 目指せリーダー! イン・リーダー研修会

7月8日(土)から9日(日)にかけて、県立青少年研修センターにおいて開催されました。

新型コロナウイルスの影響で中止や日程の短縮、研修場所の変更による開催を余儀なくされていましたが、4年ぶりに一泊二日の日程で行われました。

参加者は、久しぶりとあつて少人数でしたが、子ども会の意義やリーダーの資質についての学習や野外活動を通して、リーダーとしての在り方を学び、会員相互の親睦を深めました。



ジュニア・リーダークラブを紹介します!

会員募集中!

地域のため、そして自分自身のために活動してみませんか?

南九州市では「からいも会」と「なべ花火」と称するふたつのジュニア・リーダークラブが活動しています。メンバーの中核は高校生ですが、予備軍として参加している中学生もいます。子ども会の指導と一緒に活動しながら研鑽を深めています。



えい「からいも会」

昭和55年設立 令和5年度会員数8人

ジュニア・リーダークラブえい「からいも会」は南九州市瀬娃地域の中学生や高校生が集まり「地域の役に立ちたい」「地域を盛り上げたい」と瀬娃地域を中心に、自主的に活動しています。

活動の内容は毎月開催している定例会を中心に、大野岳マラソンや瀬娃文化祭での運営補助などのボランティア活動や、市子ども会が主催する事業に参加、小学生のお兄さん・お姉さんとして事業の運営補助を行っています。写真は令和5年10月21日に実施した瀬娃図書館の「おはなし会スペシャル」での「本の読み聞かせ会」の様子です。令和4年度に引き続き実施したもので、瀬娃図書館の司書さんに読み聞かせ時の注意やアドバイスをいただき実施しました。自分たちで「やりたいこと」と企画から実施まで計画を立てて行った年間事業のひとつです。

本の読み聞かせ会の様子



かななべ「なべ花火」

平成19年設立 令和5年度会員数8人

11月11日(土)に高田校区子連を訪問し、出前活動で室内オリンピックをしました。

依頼内容は「2時間お任せします」というもので、2人のジュニア・リーダーが派遣され、多くの体験活動や研修より得た知識と知恵で、与えられた時間に合わせて企画立案をして実際の活動まで、全てのプログラムを担当しました。

当日は、育成会員の皆さんも競技に参加していただき、6人4チームに分けられた子ども会員に混ざってレクリエーションゲームで競い合いました。

ジュニア・リーダーは、身近な存在であり良き世話役や理解者として子ども会に大きな影響を与えます。子どもたちや大人の育成会から信頼されているからこそ責任感を発揮できるのではないのでしょうか。

室内オリンピックの様子



ネコの耳

前をつけていました。

例えば、十六夜の月。十六日目の月は、十五夜に比べて三十分ほど月の出が遅くなるので、それを月がいざよって居ると表現したのです。

いざよとは、ためらうと言う意味なので、月が出るのを躊躇していると思ったのかもしれません。

それ以降は月の出を待つ人の姿を名前にして、十七日目の月が出るのを立って待っている立待月、十八日を居て待つ居待月、十九日目ともなると出るのを寝て待つ寝待月と詠んだのです。

一日で十万分の一秒しかズレの無い時計が主流となっている昨今ですが、機械などに惑わされることなく味わい深い日々の暮らしを送るのも一興なのではないでしょうか。

(海)

30名様に図書カードをプレゼント!

子ども会新聞の感想を右記二次元コード又ははがきにてお寄せください!

※子ども・大人問わず、感想をお待ちしております!

抽選で30名様に図書カード500円分をプレゼントします!

【記載事項】① 子ども会新聞を読んだのご意見・ご感想 ② 名前 ③ 住所

【応募締切】令和6年3月29日(金) (消印有効)

【宛先】〒897-0215 南九州市川辺町平山3234番地

南九州市子ども会育成連絡協議会事務局 宛

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



【応募フォーム】

令和5年度 優良表彰受賞 おめでとうございます!

- ★全国子ども会連合会表彰
- ★鹿児島県子ども会育成連絡協議会表彰
- ★南薩地区子ども会育成連絡協議会表彰

知覧校区子ども会育成連絡協議会
平木場 幸氏
南九州市J.L.Cかななべ「なべ花火」
山下 裕美氏



もう一泊したかった!
みんなですわいだり、
しゃべったりして
楽しかったです!



このフェスティバルは、南九州市の子ども会員の親睦を深めるためと、このフェスティバル体験をそれぞれの単位子ども会活動に活かしていくために行っています。

内容として、子ども会で楽しく活動でき、子ども会の仲間の輪が広がるような遊び体験を、下記表のとおり（ふれあいワクワク広場）設けています。その他、年度により薩南工業高校生によるもの、子ども会役員によるもの、危険予知トレーニング学習が加わります。今年度は、「燃ゆる感動かごしま国体30日前イベント」もあわせて開催しました。各単位子ども会活動で、ふれあいワクワク広場のようなコーナーを工夫したり、あるいは各団体に依頼して活動したりすることも考えられます。

また、フェスティバルでは、市内中学生から実行委員を募り、ベースになる進行表などから話し合い、準備運営します。ここから主体が子どもたちにある子ども会活動を学びます。参加した子どもたちにも伝えることを願っています。

今年度は9月3日(日)に実施し、12校区から46人の参加がありました。コロナ感染症の影響を多少受けた中でしたが、今また再開できるようになりました。以前のように子どもたちの参加を待っています。

(青矢順子)

その
3

子ども会 フェスティバル



カラーリング



バルーンアート



お茶博士になるう



ベタンク



危険予知トレーニング



道具を使わないレクリエーション



道具を使ったレクリエーション



ランドリーピンチ



ディスクゴルフ

ふれあいワクワク広場

団体名	コーナー名
スポーツ推進委員	ディスクゴルフ
	カラーリング
	ベタンク
	ランドリーピンチ
茶業青年部顕娃支部	お茶博士になるう
市連合青年団	バルーンアート
J.L.Cかわなべ「なべ花火」	道具を使ったレクリエーション
J.L.Cえい「からいも会」	道具を使わないレクリエーション



実行委員の皆さん

有馬 緋里 顕娃 中2年 実行委員長
有馬 馬村 瑞 胡 中2年 実行副委員長
湯田 里 咲 中1年 実行委員
佐多 瑛 中2年 実行委員
山内 沙 莉 中2年 実行委員
別府 ひなの 中2年 実行委員

▲上の写真右から

その
2

アドベンチャー in 屋久島

4年ぶりに「アドベンチャー in 屋久島」が開催され、30人(小学生18人、中学生12人)の子どもたちが参加しました。目玉であった白谷雲水峡観察では、太鼓岩を目指し雨の中転んだり、みんなで声をかけ助け合ったりしながら往復5時間の登山を達成しました。その他、星空観察やガジュマルの木登り、海の生き物観察など、「世界遺産・屋久島」を満喫しました。(山下裕美)



みんなと協力することの大切さを学びました

野外炊飯活動
(カレーライス)

たくさんの自然とふれあうことができました



みんなと一緒に頂上に
行けたのでよかった



たくさんの魚を観察することができたのでよかった

タイドプール観察



白谷雲水峡観察



屋久杉
木エククラフト



海水浴



すごく近くまでいけて、
迫力がすごかった

屋久島自然観察



自分だけの
キーホルダーを
作ることができました

参加者の感想から

- たくさんの友達ができてうれしかった
- この体験が終わったときに、「あの仲間で屋久島を楽しめてよかったな」と思えた
- 屋久島でみる星座はそこらへんで見るとレベルがちがいました
- 屋久島の自然をたくさん学ぶことができました
- 何もかもが「初めて」だった
- 一歩踏み出すことができてとてもよかったです

保護者の感想から

- 同じ学校ではない子達と触れ合っている様子を見て、親として参加させることができて良かったと思うことでした
- 準備は、親がやってしまいがちだったのですが、今回は全て自分で頑張っていました
- 異年齢での活動、自分の責任を果たすことなど、様々な活動を通じていい経験ができたと思います
- 親としても成長できた夏でした
- やり遂げたことで自信になったようです